

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

## 事業名

## 地域防災力向上事業

自治体名

吉富町

消防団名

吉富町消防団

### 1 事業の目的

本町は南北3 km、東西2 km、面積5.72km<sup>2</sup>の九州一小さな町で一級河川山国川と二級河川佐井川の河口域に挟まれ、最大干満差4 mの豊前海に面している地形であるため、大雨時と満潮が重なる時間帯では、排水機場や消防団による排水作業を行っているが排水が追いつかず内水氾濫により床下浸水が度々起こる状況である。

また、近年予想規模を大きく上回る線状降水帯等の多発により、内水氾濫の被害リスクが増大しており、これを解消するため、消防団（全3分団）のみならず町内20地区にて設立されている自主防災組織でも排水作業ができるように、必要な排水資機材等を増設し、平時から大雨排水を想定した訓練を行うことで町民の財産を守り、安全安心なまちづくりにつなげたい。

### 2 事業内容

可搬ポンプをリースし、出水期前後に消防団各分団（全3分団）が担当エリアの自主防災組織に対し、指導者として共同での排水訓練、消火訓練を実施するとともに、全町一斉避難訓練を開催し地域防災力の向上を図る事業。



### 3 事業成果

消防団と自主防災組織が互いの災害対応能力向上を図るために10月27日、11月9日、11月10日午前、11月10日午後の計4回、可搬ポンプを使った排水・消火共同訓練を行った。

また、11月17日には全町一斉避難訓練を開催し、消防団と自主防災組織が主となり地域の防災力向上に貢献した。

### 4 目標達成状況

| 指標        | 単位 | 当初目標 | 実績値 | 備考 |
|-----------|----|------|-----|----|
| 全町避難訓練参加数 | 人  | 600  | 508 |    |
| 可搬ポンプ点検整備 | 回  | 10   | 25  |    |
| 共同訓練の実施   | 回  | 20   | 19  |    |

### 5 その他参考情報